

各国の植民地領土

P432

R.カルワールは、植民地領土をつぎのように算定している(90 ページ).

		人口(百万人)
ドイツ	2.6 平方キロメートル(百万)	12.0
フランス	10.98	50.0
オランダ	2.0	37.9
ベルギー	2.4	19.0
デンマーク	0.2	0.1
イタリア	0.5 (トリポリ以前!!)	0.7
スペイン	0.2	0.3
ポルトガル	2.1	7.3
イギリス	28.6	355.4
アメリカ合衆国	0.3	8.6

下の国語をつかう人の数

P435

	(百万)
英語	111
ドイツ語	75
ロシア語	75
フランス語	51
スペイン語	43
イタリア語	33
ポルトガル語	13

1. ノート《エーゲルハーフ》1916年 世界史の重要事件
2. ノート《オーストリア農業統計》その他から 各国の面積・人口・人種

1. ノート《エーゲルハーフ》 エーゲルハーフ《現代史》 P650～675

1) ゴットロープ・エーゲルハーフ《フランクフルト講和から現在にいたる現代史》。

第4版. シュトゥットガルト, 1913年. 序文, 1912年11月

著者は、恥知らずで、ビスマルク主義者。しかし、それにもかかわらずこの著書は、事実の集成および便覧としてきわめて有益。事実の集成だけでも、時代の主要特徴である帝国主義と民主主義運動の情景をしめしている。（〈時代〉という概念に注意。きわめて重要！！）社会主義については、著者の偏狭な反動的見地のため、きわめてわずかしかふれていない。

NB  
(注目)

著者は一連の歴史書を、とくにヴィルヘルム一世とビスマルクについて大著を書いている。さらに《歴史概論》——古代、中世、近代の3部（1905 - 1909年にライプチヒで公刊）——と1908年から1912年まで《年間政治既望》を書いている。

極度に注目すべきことは、このばかな著者が——ペダンティックな几帳面さですべての君主を、君主たちの姻戚関係、オランダ女王の流産(sic ! 440 ページ)等々を詳論しているが——1907年のルーマニアの農民蜂起についてはほんの一言も述べていないことである！！

レーニンの作った「世界史の重要事件の総括の試み」等、非常に参考になる。

豆知識 1819年、スペインはその所領のフロリダ半島を合衆国に500万ドルで売却した。  
(P654)

2. ノート《オーストリア農業統計》その他から (P676～687)  
各国の面積・人口・人種等が非常によく記載されている。